

YAMAHA

Clavinova[®]

CLP-650

取扱説明書

このたびは、ヤマハ・クラビノーバをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

クラビノーバは、楽器づくりの経験豊かなヤマハが、伝統に培われた感性と先進のエレクトロニクス技術を結集して完成させた、画期的な鍵盤楽器です。

ピアノの原理を応用した

小気味良いタッチ感覚のAE鍵盤をはじめ、音色にはリアルで高品位なAWM音源、洗練された様々な機能の採用により、クラビノーバならではの豊かな演奏感を体感していただけます。さらには、デジタル楽器の統一規格・MIDI端子に加え、拡張用の接続端子も装備しており、演奏表現の可能性がいっそう広がります。

本書では、クラビノーバの魅力をいつまでもお楽しみいただけますよう、正しい取り扱い方法を説明しています。ぜひ、ご一読ください。



もくじ

| | |
|----------------------|-----|
| ご使用の前に | ページ |
| クラビノーバの組み立てかた | 1 |
| 各部の名称とはたらき | 3 |
| オプション(別売品)のご紹介 | 4 |
| 仕様 | 4 |
| さあ/弾いてみましょう | 5 |
| いろいろな効果や機能を活用しましょう | 6 |
| ペダル効果 | 6 |
| ブリリアンス機能 | 6 |
| リバース効果 | 6 |
| エフェクト機能 | 6 |
| トランスポーズ(移調)機能 | 7 |
| ピッチコントロール機能 | 8 |
| 練習曲I(きらきら星) | 9 |
| 楽譜の読み方 | 10 |
| 弾き語り講座 | 11 |
| 練習曲II(赤いスイートピー) | 13 |
| MIDIで楽しみましょう | 15 |
| EMシリーズでさらに楽しさを広げましょう | 19 |
| MIDIインプリメンテーションチャート | 22 |

ご使用の前に

設置場所



次のような場所でご使用になりますと、故障などの原因となりますのでご注意ください。

- 窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- 温度の特に低い場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 振動の多い場所

お取り扱い



落としたり、物をぶつけたり、上に乗るなど、乱暴に扱わないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

電源の処理



ご使用後は電源スイッチを切ってください。

外装のお手入れ



お手入れは、乾いた布でカラぶきするか、汚れのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。また、ビニール製品を上に乗らないでください。

他の電気機器への影響



ラジオやテレビの近くで使用しますと、ラジオやテレビに雑音が発生したり、誤動作することがあります。十分に離して使用してください。

保証書の手続き



お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きをとってください。保証書に販売店印がありませんと、保証期間中でも修理の費用をいただくこととなりますので、充分ご注意ください。

保管

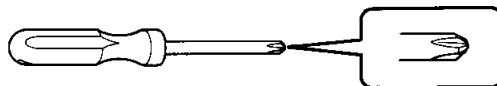


この取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

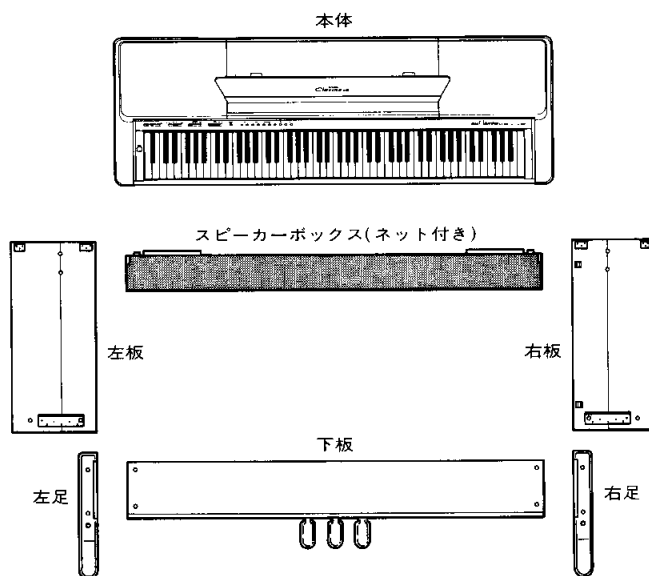
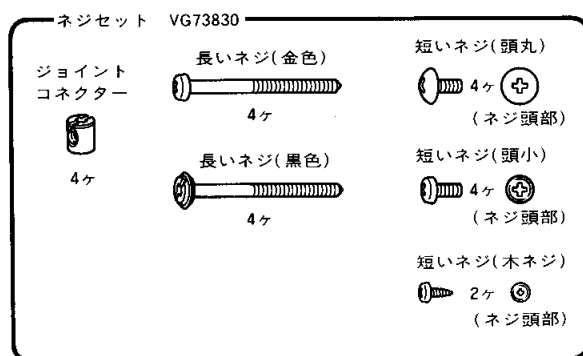
クラビノーバの組み立てかた

部品をまちがえたり、向きをまちがえないように注意して、手順どおりに組み立ててください。

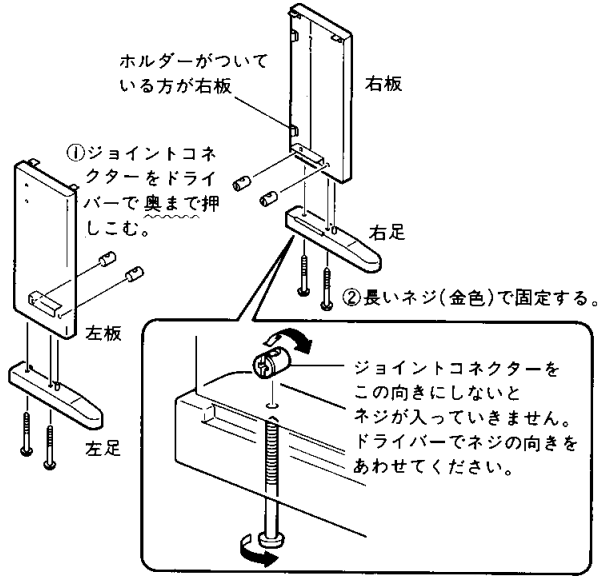
1. +(プラス)のドライバーを用意します。



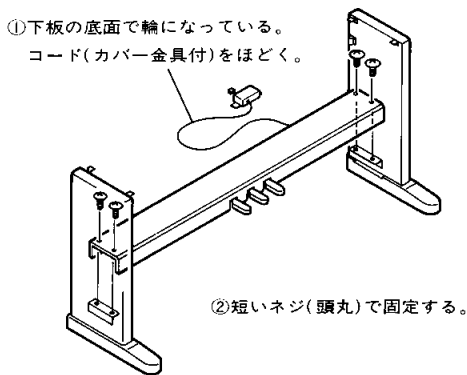
2. 箱を開けて部品を取り出します。そして部品がすべてそろっているか確かめてください。



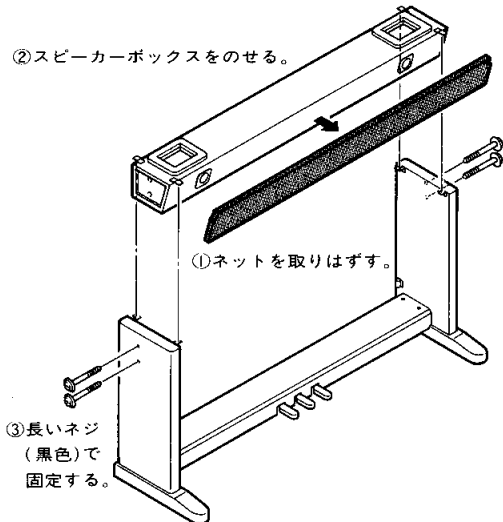
3. 右板と右足、左板と左足を固定します。



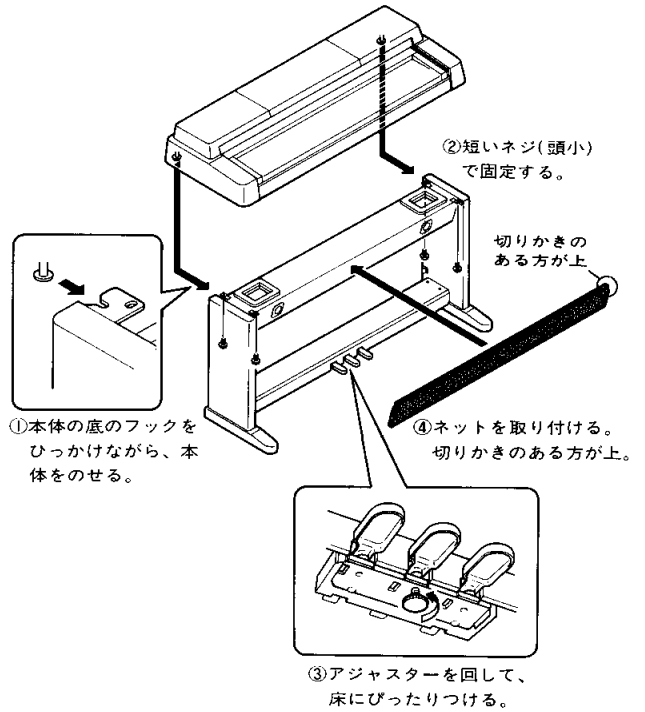
4. 下板を固定します。



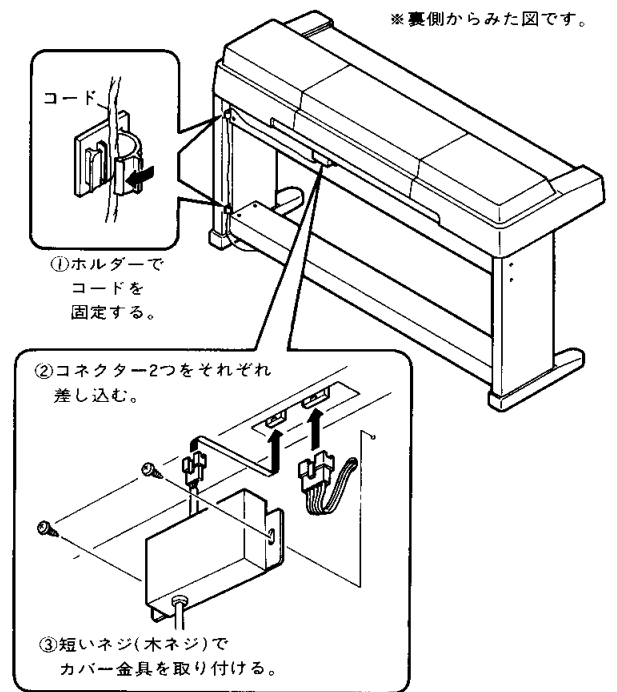
5. スピーカーボックスを固定します。



6. 本体をのせる。

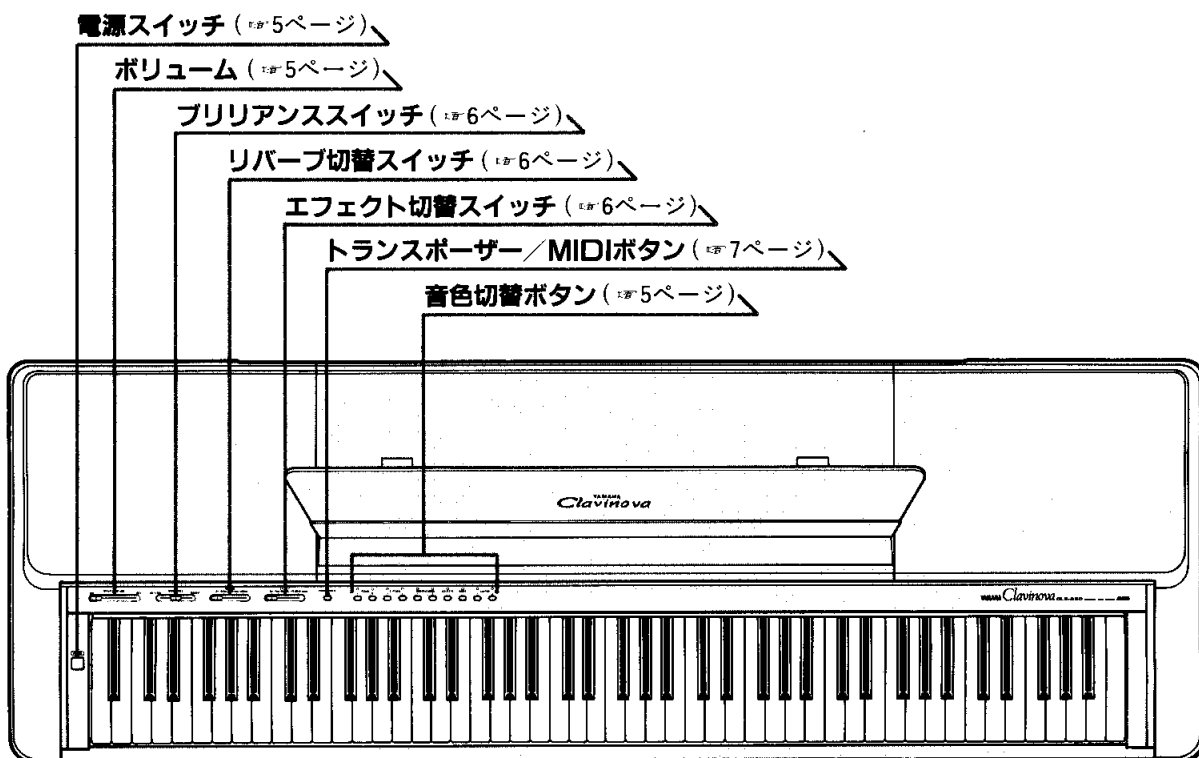


7. コードを接続する。



各部の 名称とはたらき

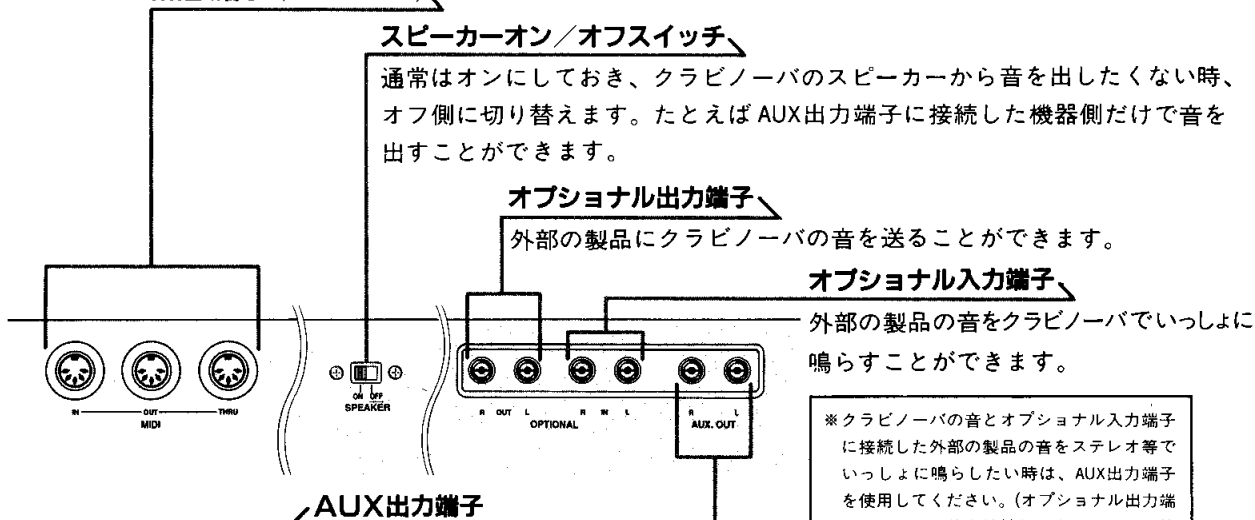
マークのところにくわしく説明してあります。



ヘッドホン端子

ヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンを使うと、クラビノーバのスピーカーからは音が出なくなりますから、夜間でも周りに迷惑をかけることはありません。

MIDI端子 (p.15)



スピーカーオン/オフスイッチ

通常はオンにしておき、クラビノーバのスピーカーから音を出したくない時、オフ側に切り替えます。たとえば AUX出力端子に接続した機器側だけで音を出すことができます。

オプション入力端子

外部の製品にクラビノーバの音を送ることができます。

オプション入力端子

外部の製品の音をクラビノーバでいっしょに鳴らすことができます。

AUX出力端子

ステレオなどに接続して、より大きな音を出したり、演奏を録音することができます。ステレオに接続した時はクラビノーバのボリュームは8分目にして、ステレオのボリュームで音量を調節してください。

※クラビノーバの音とオプション入力端子に接続した外部の製品の音をステレオ等がいっしょに鳴らしたい時は、AUX出力端子を使用してください。(オプション出力端子とステレオ等を接続しても、ステレオ等で鳴るのはクラビノーバの音だけになります。)

仕様

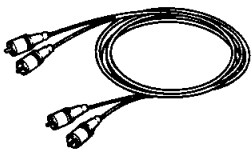
オプション(別売品)のご紹介



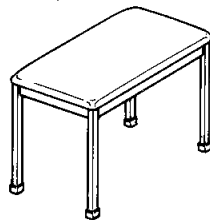
ヘッドホン・HPE-5
¥5,500

オーディオ接続コード・PSC-3

¥1,000



イス・BC-7
¥8,000



クラビノーバ用曲集

クラビノーバ・ファン・シリーズ

使いやすさいっぱい初心者向けの曲集です。

- クラビノーバ・ファン Vol.1 ¥1,000
- クラビノーバ・ファン Vol.2 ¥1,000
- クラビノーバ・ファン・スペシャル ディズニー名曲集 ¥1,200
- クラビノーバ・ファン・スペシャル クリスマス名曲集 ¥1,000

入門書/独習書

- クラビノーバによるバイエル伴奏集 ¥1,300
レッスンから発表会まで、幅広くご活用ください。

キーボードサラダ

最新のヒット曲やスタンダードなどを、やさしくアレンジした曲集です。

—隔月刊偶数月20日発売— 各¥580

- 鍵盤：88鍵(A₁~C₇)イニシャルタッチ付
- 音色：ピアノ1、ピアノ2、エレクトリックピアノ1、エレクトリックピアノ2、ハーブシコード1、ハーブシコード2、チェレスタ、パイプ、ギター1、ギター2
- 効果・機能：プリリアンス、リバーブ、エフェクト、トランスポーザー、ピッチコントロール
- コントロール：電源スイッチ、ボリューム、ソフトペダル、ソステヌートペダル、ダンパーペダル
- 付属端子：ヘッドホン端子、オプション端子(IN L, IN R, OUT L, OUT R)、AUX出力端子(OUT L, OUT R)、MIDI端子(IN, OUT, THRU)
- メインアンプ：60W(30W×2)
- スピーカー：13cm×2, 5cm×4
- 定格電源：AC100V 50/60Hz
- 消費電力：60W
- 外装：仕上げ；ブラック(スタンド：ブラックローズウッド調仕上げ)、間口；141.8cm、奥行；46.7cm、高さ；80.4cm、重量；55.0kg
- 装備：スライド式キーカバー、折りたたみ式譜面立て

さあ！ 弾いてみましょう。

1. 電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に差し込みます。

2. 電源スイッチをオンにします。

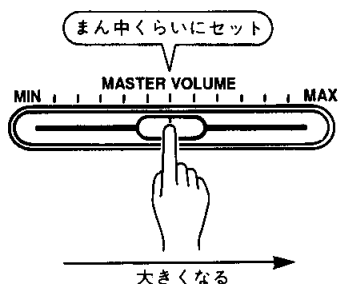


★電源スイッチをオンにした時は、ピアノ1の音色が選ばれています。(後で紹介するエフェクト切替スイッチの設定がデュアルになっている場合は、ピアノ1とピアノ2が選ばれています。)

★電源スイッチを押して約3秒くらいしてから、音を出せます。

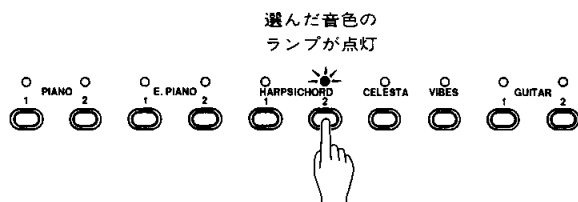
★電源スイッチをもう一度押すと、電源が切れます。

3. ボリュームで音量を調整します。



★鍵盤を押して音を出しながら、ボリュームで調整してください。

4. 音色を選んでください。

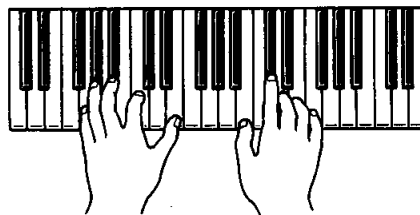


★音色を2つ選んで、いっしょに鳴らすこともできます。(6ページの“エフェクト機能のデュアル”参照)
EMT-10やEMT-1を使えば、さらに厚みのある音にできます。(21ページの“異なった音色を同時に鳴らす”参照)

★各音色はこんなイメージです。

- ピアノ1：} 異なった2種類のコンサートグランド
- ピアノ2：} ピアノの音
- エレクトリックピアノ1：} 異なった2種類の電気
- エレクトリックピアノ2：} ピアノの音
- ハープシコード1：} 異なった2種類のハープシコー
- ハープシコード2：} ド(バロック感覚の楽器)の音
- チェレスタ：チェレスタ(鋼鉄板を叩いて音を出す楽器)の音
- バイブ：ビブラフォン(金属的な独特の響きのする楽器)の音
- ギター1：} 異なった2種類のギターの音
- ギター2：} 異なった2種類のギターの音

5. 弾いてみましょう。



いろいろな音色に切り替えて弾いてみましょう。

★同時発音数は32音(32音ポリフォニック)です。ただし、後で紹介するエフェクト機能を使っている場合は16音です。

※クラビノーバには様々な効果や機能がありますが、それらは後で順に紹介していきます。

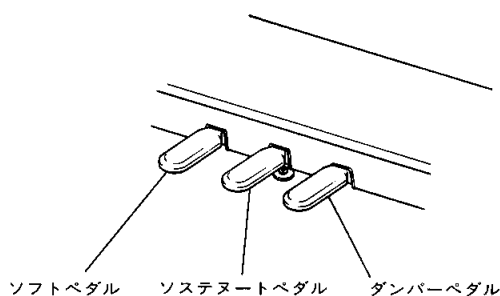
音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境をまもりましょう。

いろいろな効果や 機能を活用しましょう。

ペダル効果

スタンド部分にはピアノと同じようにソフト、ソステヌート、ダンパーというペダルがついています。各ペダルによる効果をうまく使い分けてください。



ソフトペダルを踏むと……

音の響きがやわらかくなります(ソフト効果)。

ソステヌートペダルを踏むと……

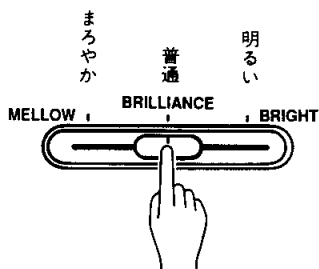
ペダルを踏んだ時に押えていた鍵盤の音だけに余韻がつきます(ソステヌート効果)。

ダンパーペダルを踏むと……

全ての音に余韻がつきます(ダンパー効果)。
なおペダルの踏み込み量で余韻の長さが決まります(踏み込むほど響きが豊かになる)。

ブリリアンス機能

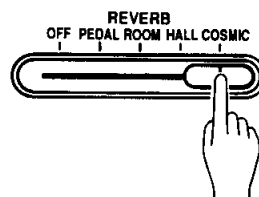
音の明るさ(音質)を3種類の中から選択できます。



ブリリアンススイッチを、希望する音の明るさのところに切り替えてください。

リバーブ効果

リバーブをかけることができます。リバーブをかけると、音の響きが豊かになります。



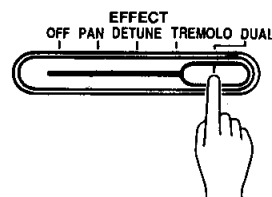
リバーブ切替スイッチを、希望する響きのところに切り替えてください。

★切り替えによって次のように変わります。

- オフ：リバーブはかかりません。
- ペダル：ダンパーペダル(右端のペダル)を踏んだ時だけ、穏やかな響きが得られます。
- ルーム：響きやすい部屋の中で弾いた時のような音になります。
- ホール：コンサートホールで弾いた時のような音になります。
- コズミック：こだまのような響きが得られます。

エフェクト機能

音に特殊な変化を与えることができます。



エフェクト切替スイッチを、希望する効果のところに切り替えてください。

★切り替えによって次のように変わります。

- オフ：特殊効果はかかりません。
- パン：生のピアノと同じように低い方の音は左の方から、高い方の音は右の方から聞こえるようになります。つまり、弾いた鍵盤の付近で鳴っているような、より自然な感じになります。
- デチューン：音程が微妙にずれた2つの音が同時に鳴って、厚みのある音になります。
- トレモロ：左右別々に音が大きくなったり小さくなったりして、音が左右の間でゆれます。

- デュアル：2つの音色を選んでいっしょに鳴らすことができます。このポジションに切り替えた後、組み合わせたい2つの音色切替ボタンを同時に、または順に押してください。なお、先に選んだ音色は右側で鳴り、後で選んだ音色は左側で鳴ります。また、1曲の中で曲の進行に合わせて2音色の状態と1音色の状態を、このポジションのままで切り替えて使い分けことができます。1音色の状態にする時は希望する音色のボタンを続けて2回押してください。(ただし1回押しただけでも1音色になる場合があります。)

- ※エフェクト切替スイッチを他の効果のところに切り替えると、2音色のうちの最後に指定した方の音色になります。
- ※デュアルモード1音色の状態からエフェクト切替スイッチを他の効果のところに切り替えた後、音色を変えずに再びデュアルに戻した場合は、1音色の状態のままとなります。
- ※デュアルモードにすると、それまで使用していた音色とその1つ前まで使用していた音色の組み合わせになります。また、デュアルモードで電源スイッチをオンにした時は、ピアノ1とピアノ2の組み合わせになります。

トランスポーズ(移調)機能

押さえる鍵盤(運指)を変えずに、歌う人の声の高さにキーを合わせることができます。(つまり、弾く高さで発音される音の高さをずらすことができます。)

- ★±6半音の範囲でずらすことができます。つまり“ド”の音なら高い方に最大で“ファの#”(半オクターブ)まで、低い方も最大で“ファの#”(半オクターブ)までずらすことができます。

たとえば+5半音ずらすと



のように弾いたものが



のように鳴ります。

■移調量の設定方法

1. トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、

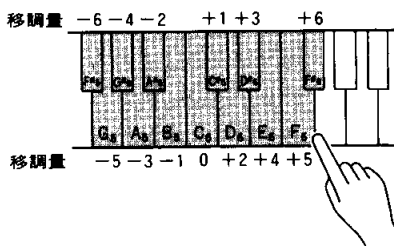


2. “トランスポーズ量指定用鍵盤”で移調量を指定します。



たとえば“ド”の音を“ファ”の音に変えたい時は、C₆よりも5半音高い鍵盤、つまりF₆の鍵盤を押します。

トランスポーズ量指定用鍵盤 (F[#]₅~F[#]₆)



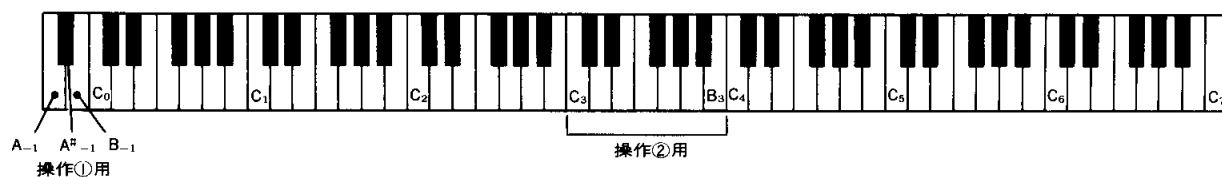
★電源スイッチをオンにした時は、いつも元の高さに戻っています。

★この機能は、合奏などで弾き方を変えずに他の楽器とキーを合わせる時にも便利です。

ピッチコントロール機能

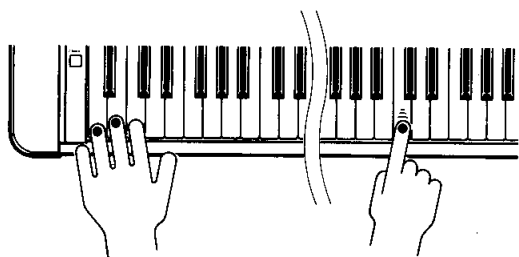
合奏の時などに、他の楽器と正確に音程を合わせることができます。つまり微妙に音程が異なる場合は、この機能を使って他の楽器と音の高さを合わせます。

■音程の合わせ方



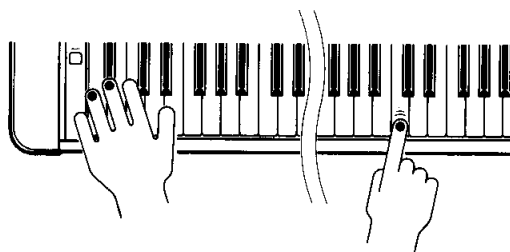
◆音程を上げる時

- ①上の図に示したA₋₁とB₋₁の鍵盤を同時に押しながら、
- ②C₃～B₃のいずれかの鍵盤を押します。1回押すごとに少しずつ音程が上がっていきます。音を聴きながらこきぎみに音程を上げて、合わせてください。



◆音程を下げる時

- ①上の図に示したA₋₁とA[#]₋₁の鍵盤を同時に押しながら、
- ②C₃～B₃のいずれかの鍵盤を押します。1回押すごとに少しずつ音程が下がっていきます。音を聴きながらこきぎみに音程を下げて、合わせてください。



★電源スイッチをオンにした時は、いつも元の高さに戻っています。(A₃=440Hz)

★元の高さ(A₃=440Hz)に戻す時は電源を入れなおすか、またはA₋₁、A[#]₋₁、B₋₁の3鍵盤を同時に押しながら、C₃～B₃のいずれかの鍵盤を押してください。

★±50セントの範囲、約3セントステップで設定できます。(参考：100セント=半音)

きらきら星

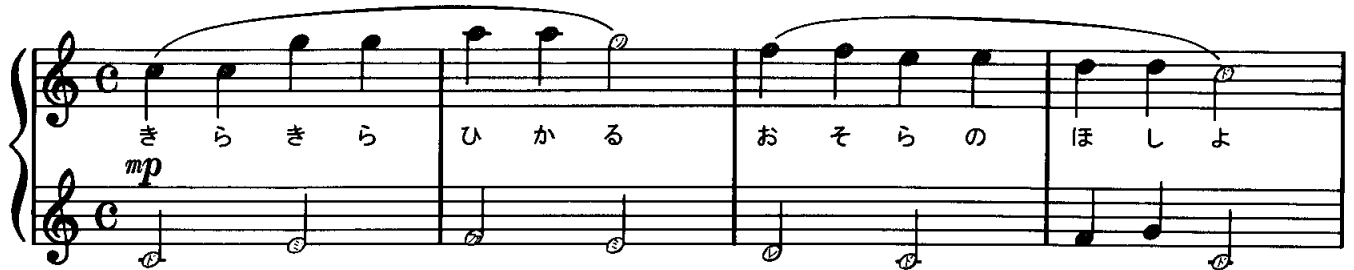
Twinkle little Star

フランス民謡

Moderato

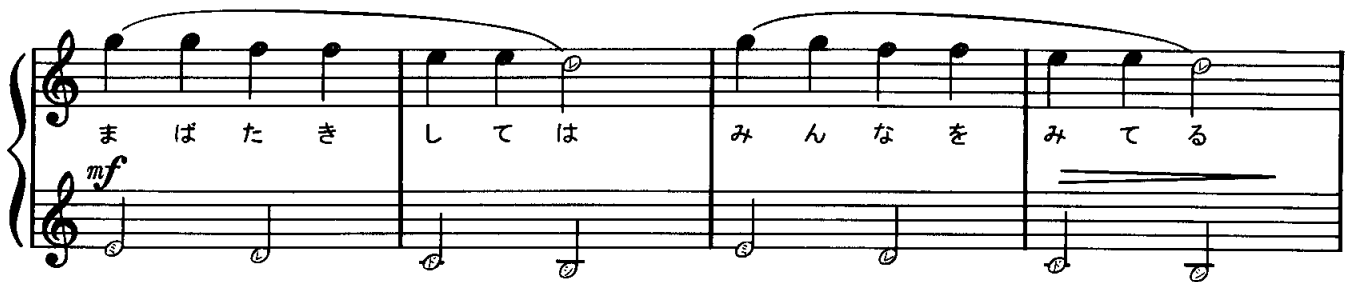
きらきら ひかる おそらの ほしよ

mp



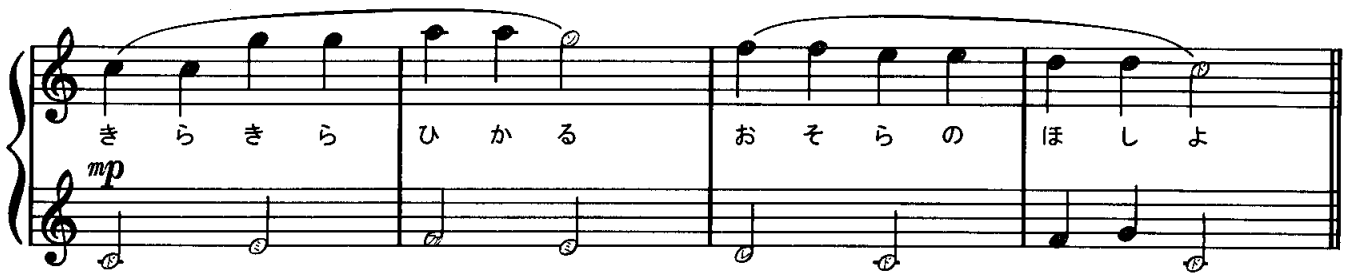
まばたき しては みんなを みてる

mf



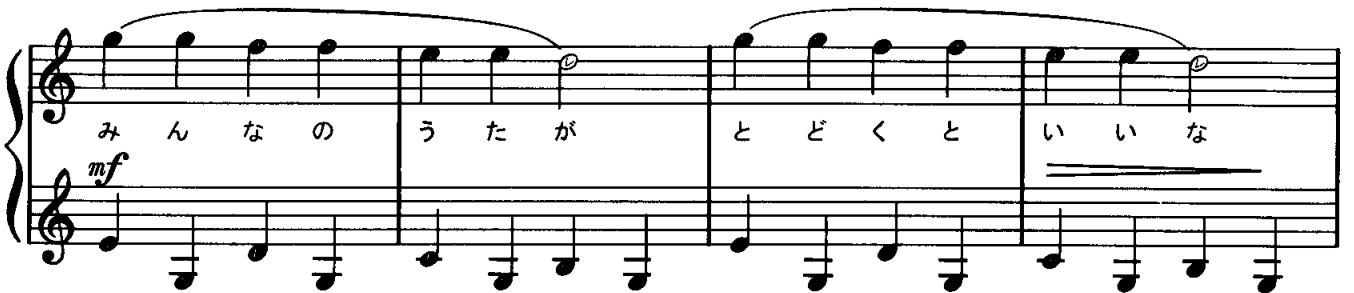
きらきら ひかる おそらの ほしよ

mp

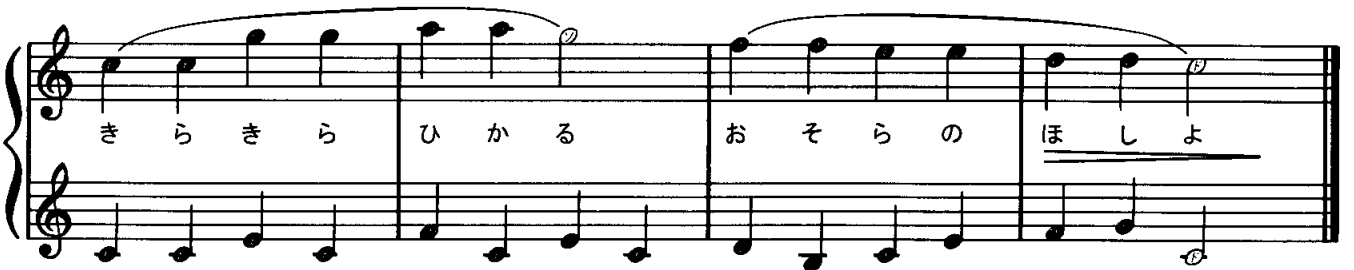


みんなの うたが とどくと いいな

mf



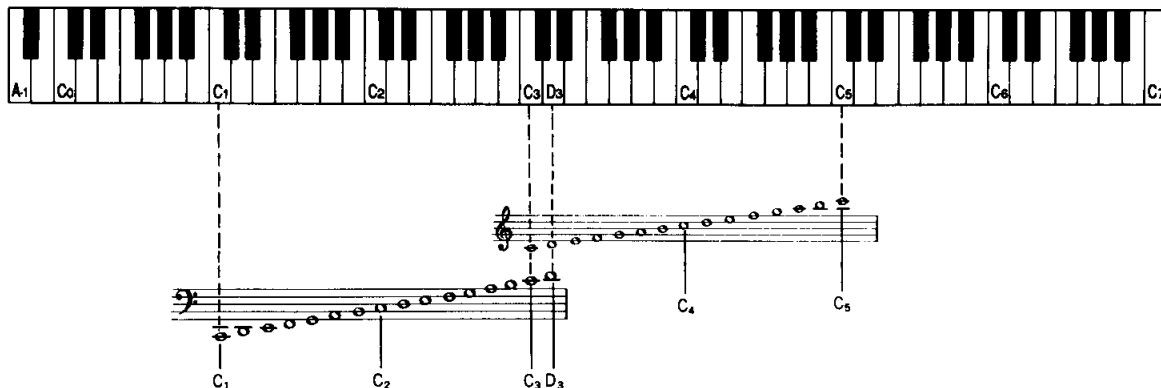
きらきら ひかる おそらの ほしよ





楽譜の読みかた

■鍵盤と五線譜の関係



■音符と休符の長さ

音符

| 音符の種類と名称 | 4分音符と比較した長さ |
|----------|-------------|
| 全音符 | 4つ分のばす |
| 付点2分音符 | 3つ分のばす |
| 2分音符 | 2つ分のばす |
| 4分音符 | |
| 8分音符 | 半分にする |
| 16分音符 | 1/4にする |
| 3連音符 | 3等分する |

(♪♪♪ は ♪ を 3 等分)

休符

| 休符の種類と名称 | 4分休符と比較した長さ |
|----------|-------------|
| 全休符 | 4つ分休む |
| 付点2分休符 | 3つ分休む |
| 2分休符 | 2つ分休む |
| 4分休符 | |
| 8分休符 | 半分休む |
| 16分休符 | 1/4だけ休む |

■記号の意味

| 記号と読み方 | 意味 | 記号と読み方 | 意味 |
|---------------|----------|----------------------|-------------------|
| # シャープ | 半音上げる | : : リピート | くりかえし。 |
| b フラット | 半音下げる | 1. 2. 1番かっこ 2番かっこ | くりかえしのあと、へ。 |
| ♯ ナチュラル | もとの音にもどす | D.C. ダカーボ | 最初からくりかえし。 |
| — タイ | 音を続ける | D.S. ダルセーニョ | 記号からくりかえし。 |
| — スラー | なめらかに | ♯ Coda コーダ | くりかえしのあと、からCodaへ。 |
| ∩ フェルマータ | その音をのばす | | |
| Tacet タセット | 伴奏を休む | | |
| Fine フィーネ | おわり | | |

弾き語り講座

たった1台で、メロディー、リズム、ハーモニーと音楽の3要素を表現できるスグレた楽器、ピアノ。でも、この3要素をぜんぶひとりで演奏するのはとても大変なこと。やっぱりそれなりに“レッスン”ということになってしまいます。

そこで、登場するのが『弾き語り』。3要素のうちメロディーの部分のうち、残りのハーモニーとリズムだけをピアノで弾けばよいのです。これでかなり難しい曲も雰囲気を出しながら、やさしく演奏することができます。

ピアノ弾き語りでは、おもに右手でコード(和音)を、左手でベースを担当し、右手と左手の弾くタイミングでリズムを作るというのが基本です。

STEP 1 まずは基本をしっかりと

コードには、いろいろな種類があって“C”“G”などアルファベット1文字のものをメジャーコード、“Cm”“Gm”など小さい“m”のついたものをマイナーコード、そして“C7”“G7”などをセブンスコードとよびます。メジャーコードは明るめ、マイナーコードはちょっと寂しげ、セブンスコードはハデな印象です。ベースの基本は、“Cm”“C7”だったらC音(ド)、“Gm”“G7”だったらG音(ソ)をおさえることです(これを専門用語ではルートとか根音と呼びます)。このコードとベースの弾き方を覚えると、たいていの曲を弾くことができます。

STEP 2 フィーリングでひと工夫

“C”“G”“Am”“F”の4つのコードは、よく使われる代表的なものです。これらをマスターすると『ダイアナ』や『涙のリクエスト』など、たくさんの曲が弾けます。

EX.1 ダイアナ

by Paul Anka

© 1957 by PAMCO music inc.
The rights for Japan assigned to musical rights (Tokyo) K.K.
日本音楽著作権協会(出)
許諾第8857101 801号

EX.2

基本形

VARI.1

VARI.2

このようにCコードなら右手は“ドミソ”左手は“ド”、Amコードなら“ドミラ”と“ラ”を全音符で弾くのが、いちばんやさしい演奏法。あとは、その曲にあわせ、4分音符で刻んだり3連符で“ザザザ”とやるなどフィーリングでリズムに演奏を(EX.2)。あわせて左手のほうも工夫しよう。ここまでできるようになれば、コードネームとメロディーだけとか歌詞だけの楽譜を見てもいろいろなバリエーションでプレイを楽しむことができます。

STEP 3 ちょっと高度にアルペジオ

コード演奏には、STEP 1・2でやってきたように“ジャン・ジャン・ジャン”とその和音を一度におさえる方法のほかに、アルペジオという弾き方があります。アルペジオというのは、その和音につかわれている音をバラバラにして演奏することで、分散和音ともよばれています。いままでの弾き方ではなにか物足りないナァという時や

メロウな感じの曲などで使う、ピアノ弾き語りには欠かせないテクニック。ここまでマスターすると演奏の幅がグーンと広がります。たとえば、コード演奏を下のEX. 3-VARI1・2のパターンで弾いても、また一味ちがった演奏に！

EX. 3

基本形 C VARI.1 VARI.2

STEP 4 転回テクニックでラクラク演奏

さて、いままでは、Cコードを“ドミソ”、Amコードを“ドミラ”と覚えてきました。ところが、コードはいつもこういうふうには弾かなければイケナイというものではありません。音のつきかさねの順番をちょっと変えてCコードを“ソドミ”とか“ミソド”、Amコードを“ラドミ”“ミラド”と弾くこともできるのです。

ちょっと鍵盤をおさえてためてみましょう。“ドミソ”と“ソドミ”では響きがちがいますね。こういうふうには順番をかえる(=転回するといいます)テクニックを覚えると、雰囲気を変えられるというお楽しみメリットと同時に演奏をラクにすることができます。EX.4を見てくださ

い。このようにC→Amに変えるものも指1本をとりに動かすだけ。しっかりマスターしてバラエティーに富んだ響きの流れるような演奏をモノにしましょう。

EX. 4

ソの音がラになるだけでコードが変わる。

全部の指をおさえかえなければならぬ。

●それでは、13ページの「赤いスイートピー」で弾き語りにトライ！

「赤いスイートピー」のコード(右手)とベース(左手)のおさえ方

One Point Advice

- ★イントロは譜面通りに
- ★[A][B][C]は左のようなストローク奏法が似合います。
- ★エンディングは譜面通りに。

赤いスイートピー

Intro.

Medium Slow

作詞：松本 隆
作曲：呉田軽穂

Intro. Musical notation with chords: C, Dm, ConE, Dm, G7. Fingerings: 2 1 2 5 2 1, 3 2 1 1. Dynamics: mp.

A Musical notation with chords: C, Dm, Em, Am, Dm, G7, C. Lyrics: はるいーろのきしゃに の っ て うみに - つれていっ てよー

Musical notation with chords: C, Dm, Em, Am, Dm, G7, C7. Lyrics: たばこーのにおいの シャ ツに そっと - よりそうか ら な ぜ し

Musical notation with chords: F, C, Dm, C7, F, E7, Am, G7. Lyrics: り あったひからー はんと しすぎても あなたーって ても にぎらない I will

B C Em F FonG C Em

fol - low you—あな に—つ いてゆ—き たい I will fol - low you—ちよ っ ぴり—き

mf

F FonG

がよわ—い けどす てき — な — — ひ と だ か — ら —

C C Dm Em Am F FonG **ENDING** C

こころ—の きしべに さ いた あか い スイ—トピ —

mp

Dm ConE Dm G7 C

MIDIで 楽しみましょう。

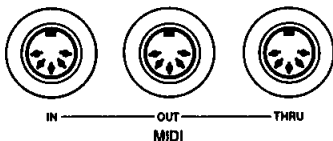
クラビノーバはMIDI機能(MIDI端子)をもった楽器です。ここでは、MIDI端子の説明やMIDI機能を使ってできること、MIDIに関する設定方法などを順に紹介します。

MIDIとは？

MIDIという言葉はミュージカル・インストゥルメント・デジタル・インターフェイス(Musical Instrument Digital Interface)の頭文字をとったもので、“ミディ”と読みます。MIDIは、2台以上のMIDI製品を接続して、それらの間で、演奏にまつわる様々なコントロールをさせようという目的で考え出された世界統一規格です。つまりMIDI機能は、他のMIDI規格の製品と接続して初めて使い道があるわけです。(MIDI製品には必ずMIDI端子があります。)

本機のMIDI端子

本機には、次のように3種類のMIDI端子があります。(どのMIDI製品を見ても、実はこの3種類以外にはMIDI端子はありません。)



MIDI OUT (メディアウト)

クラビノーバでの演奏内容等が出力されます。

MIDI IN (メディアイン)

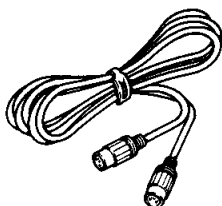
他のMIDI製品からの演奏内容等を入力できます。

MIDI THRU (ミディスルー)

クラビノーバのMIDI IN端子から入力した演奏内容等が、そのまま出力されます。(つまり、さらに別の製品にも同じ内容を送ることが可能)

★MIDI接続には、別売のMIDIケーブルが必要です。

MIDIケーブル (MIDI-15: 15m) ¥3,000
(MIDI-03: 3m) ¥1,100



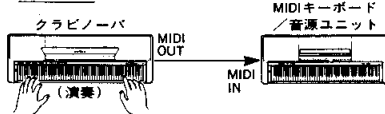
MIDIでできること

MIDIで何ができるかは、接続した機器との相性で決まります。簡単にいえば、両製品に共通したMIDI機能なら、とりあえず可能性ありということになります。MIDI製品と一口にいっ

ても実に様々なものがありますので、ここでは代表的なものを選んで“できること”を紹介しします。接続する製品の取扱説明書も合わせてご覧ください。

MIDI OUT端子を使ってできること

◆MIDIキーボードまたは音源ユニットを接続した場合



- ★クラビノーバで演奏すると、接続した製品もそれ自身の音色で同時に鳴り、音に厚みができます。
- ★クラビノーバで音色を切り替えると、接続した製品の音色も同時に切り替わります。
- ★この他に下記のように情報を出力する機能があります。相手側が情報を受けてどう対応するかは、相手側のMIDI機能によって決まります。

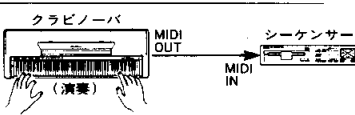
- ペダルを操作した時……ペダルを踏んだ/離したを意味する情報を出力
- パネルデータの送信機能を使った時、またはパネルデータバルクダウンロードを受信した時……パネル上の設定状態等を出力

※MIDIとは直接は関係ありませんが、相手側の音をクラビノーバのオプション端子(OPTIONAL IN)から入力して、クラビノーバのスピーカーでいっしょに鳴らすこともできます

※クラビノーバもMIDIキーボードです。したがって相手側のMIDIキーボードとして、もう1台のクラビノーバを用いることも考えられます。

※後で紹介するAWMサウンドエキスパンダーEMT-10、FMエキスパンダーEMT-1も音源ユニットに含まれます。音源ユニットは簡単にいうとキーボードから鍵盤を除いたもの(=音源まわりを残したもの)だと思ってください。

◆MIDIシーケンサーを接続した場合



- ★クラビノーバでの演奏内容を、MIDIシーケンサーに記録できます。MIDIシーケンサーに演奏内容を記録すれば、後でそれを再生して自動演奏させることができます。ここで一つ考えなければならないのは、同じように演奏内容を記憶させることができる機械にテープレコーダーというものがありますが、これとは実際には大きく異なることがある、という事実です。テープレコーダーには音そのものを記憶させますが、シーケンサー

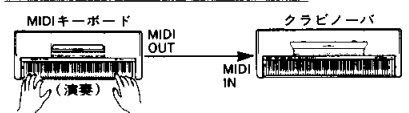
の場合は音ではなく、後で音を出すことができるように音を出すためのデータを記憶させるということです。事実、シーケンサーを再生する時には音を出す製品(MIDIキーボードや音源ユニットといわれるもの)を使わなければ音にはなりません。これからMIDIシーケンサーを使うおもうっている方は、このあたりの概念をまずはしっかりと理解してください。

★MIDIシーケンサーには、演奏内容だけでなく、音色の切替情報やイクスクループ情報(後述)なども記録できます。(つまり前項の“MIDIキーボードまたは音源ユニットを接続した場合”で紹介したものは全て記録できます。)

※後で紹介するディスクレコーダーEMQ-1もMIDIシーケンサーに含まれます。

MIDI IN端子を使ってできること

◆MIDIキーボードに接続した場合



★外部のMIDIキーボードで演奏すると、クラビノーバもクラビノーバ自身の音色で同時に鳴り、音に厚みができます。

★外部のMIDIキーボードで音色を切り替えると、クラビノーバの音色も同時に切り替わります。

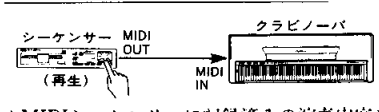
★この他に下記のような情報を入力してクラビノーバをコントロール可能です。

- ペダル効果をコントロールする情報
- プリリアンスの選択を変える情報
- リバーブの選択を変える情報
- エフェクトの選択を変える情報
- パネルデータバルクダウンロードのリクエスト情報

※MIDIとは直接は関係ありませんが、相手側の音をクラビノーバのオプション端子(OPTIONAL IN)から入力して、クラビノーバのスピーカーでいっしょに鳴らすこともできます。

※クラビノーバもMIDIキーボードです。したがって外部のMIDIキーボードに、もう1台のクラビノーバを用いることも考えられます。

◆MIDIシーケンサーに接続した場合

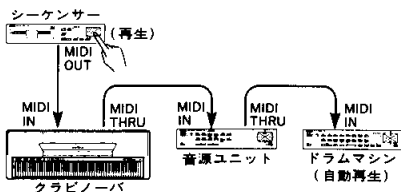


★MIDIシーケンサーに記録済みの演奏内容を、クラビノーバの音色で再生できます。

※後で紹介するディスクレコーダーEMQ-1もMIDIシーケンサーに含まれます。

MIDI THRU端子の使い方

MIDI THRU端子はシステム接続する時に便利です。MIDI THRU端子を使った接続として、たとえば次のような自動演奏システムが考えられます。



★このシステムは、シーケンサーを再生してクラビノーバと音源ユニットで鳴らし、それにリズムを加えて自動演奏化しようというものです。

※この図では、アンプやスピーカーを省略してあります。

MIDI関係の設定・機能

MIDIの機能を使う場合にもやはり設定が必要です。(設定しなくてもたまたま動くこともありますが……)

◆MIDIチャンネルの設定

MIDIの世界にも、テレビと同じようにチャンネルがあります。MIDIには1から16チャンネルまであり(テレビの場合は1から62ですね)、ほとんどのMIDI情報*に“この情報は〇〇チャンネルだよ”という信号が含まれています。そもそもなぜチャンネルが必要かというと、たとえばシーケンサーを再生した場合、シーケンサーのMIDI OUT端子からはいくつかのチャンネルの情報が次々に出力されます。そして1本のMIDIケーブルの中をいくつかのチャンネルの情報がいっしょに流れます。幸いにして各情報にはMIDIチャンネルが付けられていますので、受信側の製品でチャンネルを指定してやれば、必要なそのチャンネルの情報だけを選んで受け取ることができるわけです。

そして、最も一般的なMIDIキーボードとMIDIキーボードの接続の場合にも、送信側の送信チャンネルと受信側の受信チャンネルを一致させなければ、受信側で情報を受け取ることができませんので、受信側で当然音は鳴りません。

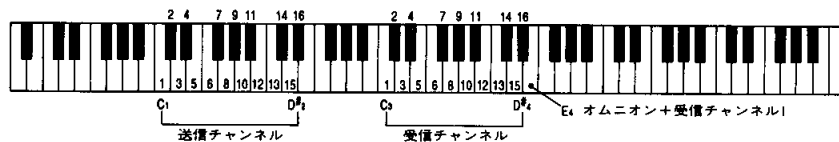
*チャンネルの信号が含まれていると都合の悪い情報には、チャンネル信号は逆に含まれていません。

送・受信チャンネルの設定方法

- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、②該当する鍵盤を押します。
 - 送信チャンネル
 - 1に切り替える場合……………C₁
 - 2に切り替える場合……………C₂^{#1}
 - ⋮
 - 16に切り替える場合……………D₂^{#4}
 - オムニオン+受信チャンネル
 - 1に切り替える場合……………C₃
 - ⋮
 - 16に切り替える場合……………D₄
 - オムニオン+受信チャンネル
 - 1に切り替える場合……………E₄

※オムニオンは、チャンネル設定に関係なく、どのチャンネルのボイスメッセージ(鍵盤、

ペダル、音色スイッチ等)でも受信する状態です。



★電源スイッチをオンにした時は、いつも送信=チャンネル1、受信=オムニオン+チャンネル1が選ばれています。

◆ローカルコントロールオン/オフの切替

ローカルコントロールオフという状態になると、クラビノーバで演奏したにもかかわらずクラビノーバ自身では鳴らなくなります。ただしMIDI OUT端子からは、オン/オフにかかわらず演奏情報が出力されます。つまりローカルコントロールオフは、あえて外部の製品側だけで鳴らしたい場合に、クラビノーバで音が出ないようにするためのものです。

オン/オフの切替方法

- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、②ピアノ1ボタンを押します。
 - ローカルコントロールオフにする場合……PIANO 1のランプを点灯させる。
 - ローカルコントロールオンに戻す場合……PIANO 1のランプを消灯させる。
- ★クラビノーバを受信側にした場合は、この設定は一切関係ありません。
- ★電源スイッチをオンにした時は、いつもローカルコントロールオンが選ばれています。

◆プログラムチェンジオン/オフの切替

プログラムチェンジオフという状態になると、クラビノーバで音色を切り替えても、MIDI OUT端子へ音色の切替情報を出力しなくなります。また、MIDI IN端子から音色切替情報を受けてもクラビノーバの音色は切り替わりません。つまり、クラビノーバだけで単独に音色を切り替えたい場合には、プログラムチェンジオフにしてください。

オン/オフの切替方法

- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、②ピアノ2ボタンを押します。
 - プログラムチェンジオフにする場合……PIANO 2のランプを点灯させる。
 - プログラムチェンジオン戻す場合……PIANO 2のランプを消灯させる。
- ★電源スイッチをオンにした時は、いつもプログラムチェンジオンが選ばれています。

◆コントロールチェンジオン/オフの切替

コントロールチェンジオフという状態になると、クラビノーバでペダルなどを操作しても、MIDI OUT端子へそれらの情報を出力しなくなります。また、MIDI IN端子からそれらの情報を受けても、クラビノーバはそれに応じなくなります。つまり、クラビノーバだけで単独にペダルを操作したい場合には、コントロールチェンジオフにしてください。

オン/オフの切替方法

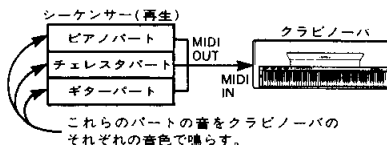
- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、②エレクトリックピアノ1ボタンを押します。
 - コントロールチェンジオフにする場合……E.PIANO 1のランプを点灯させる。
 - コントロールチェンジオンに戻す場合……E.PIANO 1のランプを消灯させる。
- ★電源スイッチをオンにした時は、いつもコントロールチェンジオンが選ばれています。

◆マルチティンバーモードオン/オフの切替

マルチティンバーモードオンという状態になると、チャンネル1~10のどのチャンネルの情報でも受信できるようになります。たとえばシーケンサーに記録されている複数のチャンネルの演奏情報をクラビノーバに受信させ、それぞれの音色で同時に鳴らしたい時に、マルチティンバーモードオンにします。

オン/オフの切替方法

- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、②エレクトリックピアノ2ボタンを押します。
 - マルチティンバーモードオンにする場合……E.PIANO 2のランプを点灯させる。
 - マルチティンバーモードオフに戻す場合……E.PIANO 2のランプを消灯させる。
- ★クラビノーバを送信側にした場合は、この設定は一切関係ありません。
- ★マルチティンバーモードの代表的な使用例は次のとおりです。



つまり(別々のチャンネルで)シーケンサーに記録された様々なパートの演奏を、クラビノーバ1台で再生できます。

- ★電源スイッチをオンにした時は、いつもマルチティンバーモードオフが選ばれています。
- ★同時に発音できるのは32音までです。

◆スプリット&レフトローカルオフ

スプリット&レフトローカルオフという機能を使うと、「この鍵盤から低い方の音はクラビノーバでは鳴らないようにする。」という状態にできます。もちろん、鳴る音と鳴らない音の境にする鍵盤は自分で指定できます。これは、左手で弾いた音を外部の製品側で鳴らし、右手で弾いた音をクラビノーバ自身で鳴らすための機能です。この時、左手の音と右手の音は異なった音色にします。たとえば左手をプラス、右手をエレクトリックピアノのような組合せです。また、左手はうまく弾けないので右手の音だけ鳴らす、という使い道もあります。

設定方法

- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、
 - ②ハーブシコード1ボタンを押します。すると、ハーブシコード1ボタンのランプが点滅しますので、そのままトランスポージャー/MIDIボタンだけは離さずに、
 - ③左手の最高音の鍵盤(鳴らないようにする一番右側の鍵盤)を押します。これで設定完了です。スプリット&レフトローカルオフの状態となりました。
- ★左手の演奏情報はMIDIチャンネル2で送信されますので、外部の製品のMIDI受信チャンネルを2に合わせてください。また右手の演奏情報が“MIDIチャンネルの設定”のところで指定したMIDIチャンネルで送信されます。必要なら右手の音もさらに別の製品で、クラビノーバの音といっしょに鳴らすことができます。
- ★MIDIシーケンサーに、左右別々のチャンネルで記録することも可能です。
- ★スプリット&レフトローカルオフの状態からもとの状態に戻す時は、次のようにしてください。
- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、
 - ②ハーブシコード1ボタンを押します。そして両方のボタンを離します。
- ★クラビノーバを受信側にした場合は、この機能は一切関係ありません。
- ★電源スイッチをオンにした時は、いつももとの状態に戻っています。

◆スプリット&ライトローカルオフ

前項のスプリット&レフトローカルオフは左手の音が出ないようにする機能でしたが、この機能は逆に右手の音が出ないようにする機能です。機能の使い道は前項と同様です。

設定方法

- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、
 - ②ハーブシコード2ボタンを押します。すると、ハーブシコード2ボタンのランプが点滅しますので、そのままトランスポージャー/MIDIボタンだけは離さずに、
 - ③左手の最高音の鍵盤(鳴るようにする一番右側の鍵盤)を押します。これで設定完了です。スプリット&ライトローカルオンの状態となりました。
- ★左手の演奏情報はMIDIチャンネル2で送信され、右手の演奏情報は“MIDIチャンネルの設定”のところで指定したMIDIチャンネルで送信されます。外部のMIDI製品の受信チャンネルは、クラビノーバの送信チャンネルに合わせてください。
- ★スプリット&ライトローカルオフの状態からもとの状態に戻す時は、次のようにしてください。
- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、
 - ②ハーブシコード2ボタンを押します。そして両方のボタンを離します。

- ★クラビノーバを受信側にした場合は、この機能は一切関係ありません。
- ★電源スイッチをオンにした時は、いつももとの状態に戻っています。

◆パネルデータの送信

パネル上の設定状態をシーケンサーに記録したり、別のCLP-650のパネル上の設定をクラビノーバに合わせるすることができます。シーケンサーに演奏情報を記録する前にパネル情報を記録しておけば、後でシーケンサーを再生した時、自動的にクラビノーバの状態が記録した時の状態に切り替わります。(パネルスイッチは動きません。)

*送信される情報は、選択されている音色、プリリアンスの選択、リバーブの選択、エフェクトの選択の4種類です。

送信方法

- ①トランスポージャー/MIDIボタンを押しながら、
- ②チェレスタボタンを押します。すると、すぐに送信されます。

MIDIデータフォーマット

MIDIデータフォーマットを読める方はご覧ください。CLP-650のMIDI仕様を素早く調べたり、細かく知るうえで役立つことがあります。

1.送信データ

1-1.チャンネルインフォメーション

◆チャンネルボイスメッセージ

- ①ノートオン/オフ：鍵盤を押した時に送信します。

| | | |
|--------|---------------|-------------------------------|
| ステータス | 1001nnnn(9nH) | n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| ノートNo. | 0kkkkkkk | k=21(A-1)~108(C7) |
| ベロシティ | 0vvvvvvv | v=0~127(1~127:キーオン, 0:キーオフ) |

- ②コントロールチェンジ：各ペダル操作をした時に送信します。

| | | |
|-----------|---------------|---|
| ステータス | 1011nnnn(8nH) | n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| コントロールNo. | 0ccccccc | c=64(ダンパー), 66(ソステヌート), 67(ソフト) |
| コントロール値 | 0vvvvvvv | ダンパー v=0~15(オフ), 16~31(1), 32~47(2), 48~63(3), 64~79(4), 80~95(5), 96~111(6), 112~127(7) ソステヌート/ソフト v=0~63(オフ), 64~127(オン) |

- ③プログラムチェンジ：音色を切り替えた時に送信します。

| | | |
|----------|--------------|--|
| ステータス | 110nnnn(CnH) | n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| プログラムNo. | 0ppppppp | p=0(PIANO 1), 1(PIANO 2), 2(E.PIAMO 1), 3(E.PIAMO 2), 4(HARPSICHORD 1), 5(HARPSICHORD 2), 6(CELESTA), 7(VIBES), 8(GUITAR 1), 9(GUITAR 2) |

1-2.システムインフォメーション

◆システムリアルタイムメッセージ

- ①アクティブセンシング：約200msecごとに1回送信します。

| | |
|-------|---------------|
| ステータス | 11111110(FEH) |
|-------|---------------|

◆システムイクスクループメッセージ

- ①パネルデータバルクダンブ：パネルデータの送信機能を働かせた時と、パネルデータバルクダンプリクエストを受信した時に送信します。

| | | |
|-----------|---------------|-------------------------------|
| ステータス | 11110000(F0H) | |
| ID No. | 01000011(43H) | |
| サブステータス | 0000nnnn(0nH) | n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| フォーマットNo. | 01111100(7CH) | |
| バイトカウント | 00000000(00H) | |

バイトカウント 00010000(10H)
 01010011(53H) "S"
 01001011(4BH) "K"
 00100000(20H) スペース
 00100000(20H) スペース
 00110010(32H) "2"
 00110000(30H) "0"
 00110110(36H) "6"
 00111001(39H) "9"
 00100000(20H) スペース
 00100000(20H) スペース
 バージョンNo. 0bbbbbbb
 0bbbbbbb
 データ 0ppppppp p=0(プログラムNo.1)~9(プログラムNo.10)
 0bbbbbbb b=0(NORMAL), 1(MELLOW), 2(BRIGHT)
 0rrrrrrr r=0(OFF), 1(PEDAL), 2(ROOM), 3(HALL),
 4(COSMIC)
 0eeeeeee e=0(OFF), 1(PAN), 2(DETUNE), 3(TREMOLO),
 4(DUAL)
 チェックサム 0eeeeeee
 EOX 11110111(F7H)

96~111(6), 112~127(7)
 ソステヌート/ソフト v=0~63(オフ),
 64~127(オン)

*ボリュームはマルチティンバーモードオンの時のみ認識します。

④プログラムチェンジ:プログラムNo.によって音色が決まります。なお、指定番号よりプログラムNo.の大きいメッセージは無視します。

ステータス 1100nnnn(CnH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 プログラムNo. 0ppppppp p=0(PIANO 1), 1(PIANO 2), 2(E.PIANO 1),
 3(E.PIANO 2), 4(HARPSICHORD 1),
 5(HARPSICHORD 2), 6(CELESTA), 7(VIBES),
 8(GUITAR 1), 9(GUITAR 2)

◆チャンネルモードメッセージ

メッセージに従って各対応をします。

ステータス 101Innnn(BnH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 コントロールNo. 0ccccccc c=122(ローカルコントロール),
 123(オールノートオフ),
 124(オムニオフ/オールノートオフ),
 125(オムニオン/オールノートオフ)
 コントロール値 0vvvvvvv ローカルコントロール v=0(オフ), 127(オン)
 ローカルコントロール以外 v=0

2-2. システムインフォメーション

◆システムリアルタイムメッセージ

①アクティブセンシング:受信すると、センシングを開始します。その後400msecの間ステータスもデータもこない場合には、発音を強制的に停止させます。

ステータス 11111110(FEH)

◆システムイクスクルーシブメッセージ

①パネルデータバルクダンプリクエスト:このメッセージを受信すると、パネルデータを送信します。

ステータス 11110000(F0H)
 ID No. 01000011(43H)
 サブステータス 0010nnnn(2nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 フォーマットNo. 01111100(7DH) ユニバーサルバルクダンプリクエスト
 EOX 11110111(F7H)

②モデルIDコードバルクダンプリクエスト:このメッセージを受信すると、モデルIDコードを送信します。

ステータス 11110000(F0H)
 ID No. 01000011(43H)
 サブステータス 0010nnnn(2nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 フォーマットNo. 01111100(7DH)
 EOX 11110111(F7H)

③パネルバルクデータ:このメッセージを受信すると、パネル上の各設定が変わります。(パネルスイッチは動きません。)

ステータス 11110000(F0H)
 ID No. 01000011(43H)
 サブステータス 0000nnnn(0nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 フォーマットNo. 01111100(7CH)
 バイトカウント 00000000(00H)
 バイトカウント 00010000(10H)
 01010011(53H) "S"
 01001011(4BH) "K"
 00100000(20H) スペース
 00100000(20H) スペース
 00110010(32H) "2"
 00110000(30H) "0"
 00110110(36H) "6"
 00111001(39H) "9"
 00100000(20H) スペース
 00100000(20H) スペース
 バージョンNo. 0bbbbbbb
 0bbbbbbb

②モデルIDコードバルクダンプリクエスト:モデルIDコードバルクダンプリクエストを受信した時に送信します。

ステータス 11110000(F0H)
 ID No. 01000011(43H)
 サブステータス 0000nnnn(0nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 フォーマットNo. 01111101(7DH)
 バイトカウント 00000000(00H)
 バイトカウント 00010000(10H)
 01010011(53H) "S"
 01001011(4BH) "K"
 00100000(20H) スペース
 00100000(20H) スペース
 00110010(32H) "2"
 00110000(30H) "0"
 00110110(36H) "6"
 00111001(39H) "9"
 00100000(20H) スペース
 00100000(20H) スペース
 バージョンNo. 0bbbbbbb
 0bbbbbbb
 0bbbbbbb
 0bbbbbbb
 0bbbbbbb
 0bbbbbbb
 チェックサム 0eeeeeee
 EOX 11110111(F7H)

2. 受信データ

2-1. チャンネルインフォメーション

◆チャンネルボイスメッセージ

①ノートオン/オフ:ノートNo.によって発音の音程が決まり、ベロシティによって音量および音色が決まります。

ステータス 1001nnnn(9nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 ノートNo. 0kkkkkkk k=21(A-1)~108(C7)
 ベロシティ 0vvvvvvv v=0~127(1~127:キーオン, 0:キーオフ)

②ノートオフ:ノートオフをステータス8nHで送り出す機器との対応のためです。

ステータス 1000nnnn(8nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 ノートNo. 0kkkkkkk k=21(A-1)~108(C7)
 ベロシティ 0vvvvvvv v=無視します

③コントロールチェンジ:メッセージに従って各対応をします。

ステータス 101Innnn(BnH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16)
 コントロールNo. 0ccccccc c=7(ボリューム*), 64(ダンパー),
 66(ソステヌート), 67(ソフト)
 コントロール値 0vvvvvvv ボリューム v=0(最小)~127(最大)
 ダンパー v=0~15(オフ), 16~31(1),
 32~47(2), 48~63(3),
 64~79(4), 80~95(5),

EMシリーズで さらに楽しさを広げ

| | | |
|--------|---------------|---|
| データ | 00000000 | p=0(プログラムNo.1)~9(プログラムNo.10) |
| | 00000000 | b=0(NORMAL), 1(MELLOW), 2(BRIGHT) |
| | 00000000 | r=0(OFF), 1(PEDAL), 2(ROOM), 3(HALL), 4(COSMIC) |
| | 00000000 | e=0(OFF), 1(PAN), 2(DETUNE), 3(TREMOLO), 4(DUAL) |
| チェックサム | 00000000 | |
| EOX | 11110111(F7H) | |

- ④マルチティンバーモードオフ: このメッセージを受信すると、マルチティンバーモードオフになります。

| | |
|---------------|-----------------------|
| ステータス | 11110000(F0H) |
| YAMAHA ID No. | 01000011(43H) |
| SK ID | 01110011(73H) |
| 機種ID | 00011010(1AH) CLP-650 |
| データ | 00010011(13H) |
| EOX | 11110111(F7H) |

- ⑤マルチティンバーモードオン: このメッセージを受信すると、マルチティンバーモードオンになります。

| | |
|---------------|-----------------------|
| ステータス | 11110000(F0H) |
| YAMAHA ID No. | 01000011(43H) |
| SK ID | 01110011(73H) |
| 機種ID | 00011010(1AH) CLP-650 |
| データ | 00010101(15H) |
| EOX | 11110111(F7H) |

- ⑥プリリアンス: このメッセージを受信すると、プリリアンスの設定が変わります。

| | |
|---------------|---|
| ステータス | 11110000(F0H) |
| YAMAHA ID No. | 01000011(43H) |
| SK ID | 01110011(73H) |
| 機種ID | 00011010(1AH) CLP-650 |
| 特殊操作子 | 00010001(11H) |
| チャンネル | 0000nnnn(0nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| コントロールNo. | 01011000(58H) |
| コントロール値 | 0vvvvvvv v=0(NORMAL), 1(MELLOW), 2(BRIGHT) |
| EOX | 11110111(F7H) |

- ⑦リバープ: このメッセージを受信すると、リバープの設定が変わります。

| | |
|---------------|---|
| ステータス | 11110000(F0H) |
| YAMAHA ID No. | 01000011(43H) |
| SK ID | 01110011(73H) |
| 機種ID | 00011010(1AH) CLP-650 |
| 特殊操作子 | 00010001(11H) |
| チャンネル | 0000nnnn(0nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| コントロールNo. | 01011001(59H) |
| コントロール値 | 0vvvvvvv v=0(OFF), 1(PEDAL), 2(ROOM), 3(HALL), 4(COSMIC) |
| EOX | 11110111(F7H) |

- ⑧エフェクト: このメッセージを受信すると、エフェクトの設定が変わります。

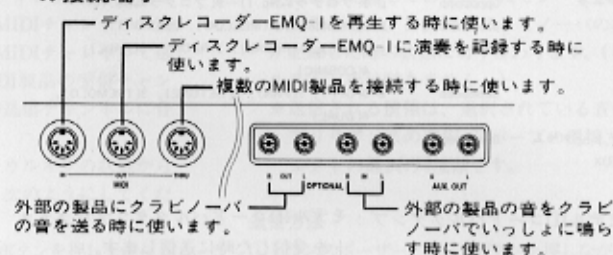
| | |
|---------------|--|
| ステータス | 11110000(F0H) |
| YAMAHA ID No. | 01000011(43H) |
| SK ID | 01110011(73H) |
| 機種ID | 00011010(1AH) CLP-650 |
| 特殊操作子 | 00010001(11H) |
| チャンネル | 0000nnnn(0nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| コントロールNo. | 01011010(5AH) |
| コントロール値 | 0vvvvvvv v=0(OFF), 1(PAN), 2(DETUNE), 3(TREMOLO), 4(DUAL) |
| EOX | 11110111(F7H) |

- ⑨受信チャンネルの切替: このメッセージを受信すると、受信チャンネルの設定が変わります。

| | |
|---------------|--|
| ステータス | 11110000(F0H) |
| YAMAHA ID No. | 01000011(43H) |
| SK ID | 01110011(73H) |
| 機種ID | 00011010(1AH) CLP-650 |
| サブステータス | 011nnnn(7nH) n=0(チャンネルNo.1)~15(チャンネルNo.16) |
| EOX | 11110111(F7H) |

ヤマハではクラビノーバ/ポータートーン用拡張機器として、EMシリーズといういろいろなオプション(別売)製品を用意しています。そしてこれらの製品をクラビノーバと組み合わせると、クラビノーバの楽しさや音楽表現の幅がさらに広がるようになっています。ここでは、組合せによつて可能になる様々な楽しみかたを紹介します。

◆EMシリーズの製品を接続する時に使うクラビノーバの接続端子



自分の演奏を記録し、それを再生して楽しむ。

機能

記録した曲は後で自由に再生でき、自分の演奏をじっくり聴くことができますので、演奏の良いところと悪いところがしっかりとわかります。

組み合わせるもの

ディスクレコーダーEMQ-1と記録用ディスクをご用意ください。

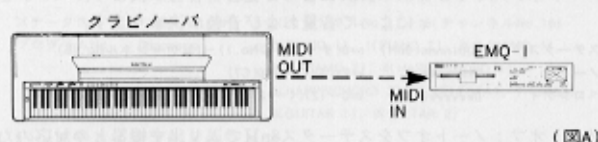
●ディスクレコーダーEMQ-1



接続方法

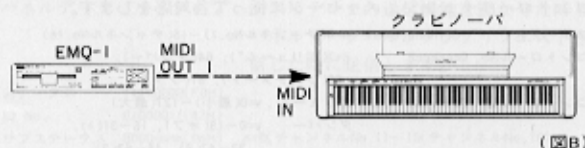
●記録時

自分の演奏を記録する時の接続方法です。左手の演奏を記録してから、次に右手の演奏を記録するなど、いくつかのパートを順々に重ねて記録することもできます。



●再生時

再生する時の接続方法です。重ねて記録した曲を再生する時の接続も同じです。

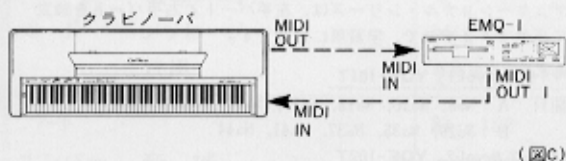


ましよう。

コンプリメンテーションチャート

Date: 1992.10
Version: 1.0

★記録時の接続と再生時の接続を次のように両方しておくと便利です。



(図C)

プロの演奏を鑑賞する

機能

プロの演奏による「ピアノ名曲コレクション」や「スクリーンミュージック」など、ご家庭で様々な再生用ソフトを再生(鑑賞)できます。

組み合わせるもの

ディスクレコーダーEMQ-1と再生用ソフトをご用意ください。

音楽の楽しみかたがいろいろふくらみます。

接続方法

図Bと同じです。

右手と左手を別々に練習する

機能

右手または左手パートの音だけ自動演奏させることが可能です。そしてそれに合わせて、もう一方のパートの練習ができます。

組み合わせるもの

ディスクレコーダーEMQ-1と練習用ソフト(エデュケーション・シリーズ)をご用意ください。

接続方法

図Bと同じです。

クラビノーバの設定方法

次の各操作をすることにより、それぞれの状態にできます。

●右手パートを自動演奏させ、左手パートの練習をする場合

- ①トランスポザー/MIDIボタンを押しながら、
- ②A₋₁の鍵盤を押します。

●左手パートを自動演奏させ、右手パートの練習をする場合

- ①トランスポザー/MIDIボタンを押しながら、
- ②B₋₁の鍵盤を押します。

●元の状態に戻す場合

- ①トランスポザー/MIDIボタンを押しながら、
- ②A₋₁とB₋₁の鍵盤を同時に押します。

リズムを加える

機能

ディスコやマーチ、ワルツなど32種類の中から、自分で演奏する曲に合ったリズムを選び、それに合わせて演奏することができます。リズムに合わせて演奏すれば、楽しみながら演奏するうちに、リズム感が養われ、曲の速さを正確に保つことができるようになります。

組み合わせるもの

デジタルドラマーEMR-1をご用意ください。

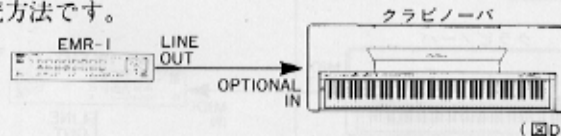
EMR-1のリズムの音は37種類の楽器の中で構成されていますので、とても本物に近い、迫力のある音がします。なお、リズムの順番を決めたり、テンポを変えたり、装飾音を入れたりして、曲の流れにあったリズムにすることができます。

●デジタルドラマーEMR-1



接続方法

リズムの音をクラビノーバでいっしょに鳴らすときの接続方法です。



(図D)

内蔵のリバーブとは異なった効果をつける

機能

クラビノーバに内蔵されているリバーブとは異なる様々な響きを与えることができます。曲の雰囲気合った効果を自分で選ぶことができます。

組み合わせるもの

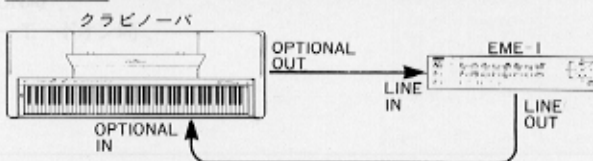
デジタルリバーブEME-1をご用意ください。

EME-1には12種類の様々な効果が内蔵されています。パーティーやご家庭での演奏披露に、力づよい味方となることでしょう。

●デジタルリバーブEME-1



接続方法



(図E)

異なった音色を同時に鳴らす

機能

クラビノーバの音と異なる音色をいっしょに鳴らすことができ、音にさらに厚みを出すことができます。

組み合わせるもの

サウンドエクスパンダーEMT-10、またはEMT-1をご用意ください。

EMT-10にはAWM音源の楽器音が12種類、EMT-1にはFM音源の楽器音が32種類内蔵されています。右手の音はクラビノーバの中の音色で鳴らし、左手の音はEMT-10/EMT-1の中の音色で鳴らすということもできます。

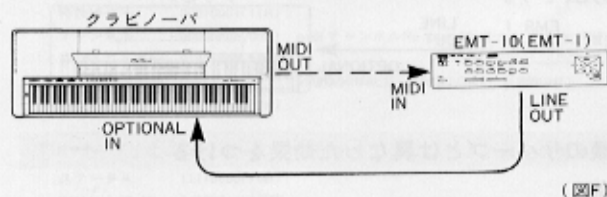
●AWMサウンドエクスパンダーEMT-10



●FMサウンドエクスパンダーEMT-1



接続方法



ヤマハディスクレコーダー(EMQ-1)専用クラビノーバ・ライブラリー・シリーズのご紹介 各¥2,500

クラビノーバ・ライブラリー・シリーズはディスク・レコーダー(EMQ-1)とクラビノーバのための曲データソフトです。鑑賞用に、学習用に幅広くご利用いただけます。

エデュケーションル

エデュケーションル・シリーズは、左手パートと右手パートを独立して再生できますので、学習用に最適です。

1「バイエルvol.1」YQE-101T

曲目/A: No.8, No.16, No.18, No.19, No.21, No.23, No.24
B: No.29, No.35, No.37, No.41, No.44

2「バイエルvol.2」YQE-102T

曲目/A: No.46, No.47, No.48, No.49, No.51, No.52
B: No.53, No.54, No.55, No.57, No.58, No.60

3「バイエルvol.3」YQE-103T

曲目/A: No.62, No.66, No.72, No.73, No.74, No.76
B: No.77, No.78, No.79, No.80, No.81, No.82

4「バイエルvol.4」YQE-104T

曲目/A: No.88, No.89, No.91, No.92, No.93, No.97
B: No.98, No.99, No.100, No.102, No.104, No.106

5「ブルグミュラー/25の練習曲vol.1」YQE-105T

曲目/A: 正直/アラベスク/牧歌/子供たちのついで/無邪気
B: 前差/きれいな流れ/優美/狩

6「ブルグミュラー/25の練習曲vol.2」YQE-106T

曲目/A: やさしい花/せきれい/別れ/なくさめ
B: スティリアンヌ/バラード/あまいなげき/おしゃべり

7「ブルグミュラー/25の練習曲vol.3」YQE-107T

曲目/A: 不安/アヴェ・マリア/タランテラ/天使の声
B: 舟歌/家路/つばめ/貴婦人の車馬

ピアノ名曲コレクション

1「エリーゼのために」YQP-101

曲目/A: エリーゼのために/バハのメヌエット/すみれ
B: 楽しい貴夫/ト長のメヌエット/ばらに寄せて

2「乙女の祈り」YQP-102

曲目/A: 乙女の祈り/トロイメライ/春の歌
B: 人形の夢と目覚め/花の歌/ガボット

3「小犬のワルツ」YQP-103

曲目/A: 小犬のワルツ/紡ぎ歌/楽興の時
B: キラキラ星変奏曲/インベンション1番

4「月の光」YQP-104

曲目/A: 月の光/アラベスク
B: 夢/ゴリウオーグのケークウォーク/小さな黒人

スクリーン・ミュージック

1「ひまわり」YQS-101

曲目/A: ひまわり/いそしぎ/追憶
B: 雨にぬれても/シェラブールの雨傘/愛はきらめきの
中に

2「ムーン・リバー」YQS-102

曲目/A: ムーン・リバー/シャレード/スティンク
B: 太陽がいっぱい/ある愛の詩/星に願いを

コンテンポラリー・ポップス

1「セイ・ユー・セイ・ミー」YQC-101

曲目/A: セイ・ユー・セイ・ミー/ユア・ソング/小さな願い
B: やさしく歌って/愛のプレリュード/サウンド・オブ・
サイレンス

スタンダード・ジャズ

1「マイ・ファニー・バレンタイン」YQJ-101

曲目/A: マイ・ファニー・バレンタイン/二人でお茶を/セブ
テンバー・ソング
B: 9月の雨/ナイト・アンド・デイ/CANDY

★各シリーズ共、続々と他のソフトが登場します。ご期待ください。

CLP-650

MIDIインプリメンテーションチャート

Date:1988.12.6
Version:1.0

| ファンクション… | 送 | 信 | 受 | 信 | 備 | 考 |
|---|--|---|-----------------------------|----|---|---|
| ベーシック 電源ON時 チャンネル 設定可能 | 1チャンネル 1~16チャンネル | | 1チャンネル 1~16チャンネル | | | |
| 電源ON時 モード メッセージ 代用 | モード 3 × ***** | | モード 1 オムニ・オン、オムニ・オフ × | | | |
| ノート ナンバー 音 域 | 21~108 ***** | | 21~108 21~108 | | | |
| ベロシティ ノート・オン ノート・オフ | ○ 9nH、V=1~127 × 9nH、V=0 | | ○ V=1~127 × | | | |
| アフター キー別 タッチ チャンネル別 | × × | | × × | | | |
| ピッチ・ベンダー | × | | × | | | |
| コントロール チェンジ | 07 × 64 ○ 66 ○ 67 ○ | | ○ ○ ○ ○ | ※1 | ボリューム ダンパーペダル ソステヌートペダル ソフトペダル | |
| プログラム チェンジ 設定可能範囲 | ○0~9 ***** | | ○0~9 0~9 | | | |
| エクスクルーシブ | ○ | | ○ | | | |
| コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チェーン | × × × | | × × × | | | |
| リアル タイム クロック コマンド | × × | | × × | | | |
| その他 ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット | × × ○ × | | ○ ○ (123~125) ○ × | ※2 | | |
| 備 考 | ※1 マルチ・ティンバーモードON時 ※2 123のみマルチ・ティンバーモードオン時、 又はオムニオフ時受信 | | | | | |

モード 1:オムニ・オン,ポリ モード 2:オムニ・オン,モノ ○:あり
モード 3:オムニ・オフ,ポリ モード 4:オムニ・オフ,モノ ×:なし

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

●本機の保証は、保証書によりご購入から満1ヵ年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。

(日本国内のみ有効)

●保証期間の1ヵ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号などをハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合ももう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

| | |
|-----------------|---|
| 東京電音サービスセンター | 〒211 川崎市中原区木月1184 TEL.044-434-3100 |
| 新潟電音サービスステーション | 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル2F TEL.025-243-4321 |
| 大阪電音サービスセンター | 〒565 吹田市新芦屋1-16 千里丘センター内 TEL.06-877-5262 |
| 四国電音サービスステーション | 〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ(株)高松店内 TEL.0878-51-7777.22-3045 |
| 名古屋電音サービスセンター | 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター TEL.052-652-2230 |
| 九州電音サービスセンター | 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL.092-472-2134 |
| 北海道電音サービスセンター | 〒064 札幌市中央区南十条西1-4 ヤマハセンター TEL.011-513-5036 |
| 仙台電音サービスセンター | 〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL.022-236-0249 |
| 広島電音サービスセンター | 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL.082-874-3787 |
| 浜松電音サービスセンター | 〒435 浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内 TEL.0534-65-6711 |
| (本社) 電音サービス部 | 〒435 浜松市上西町911 TEL.0534-65-1158 |

*住所および電話番号は変更になる場合があります。

YAMAHA
YAMAHA CORPORATION
ヤマハ株式会社

| | | |
|---------------|-----------|---|
| 本社 | クラビノーバ事業部 | 〒430 浜松市中沢町10-1 TEL.0534(60)3275 |
| エレクトーン・クラビノーバ | 東京事業所 | 〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル TEL.03(572)3140 |
| エレクトーン・クラビノーバ | 大阪事業所 | 〒542 大阪市南区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館 TEL.06(252)7541 |
| エレクトーン・クラビノーバ | 名古屋事業所 | 〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL.052(201)5140 |
| エレクトーン・クラビノーバ | 九州営業所 | 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL.092(472)2152 |
| エレクトーン・クラビノーバ | 北海道営業所 | 〒064 札幌市中央区南十条西1-4 ヤマハセンター TEL.011(512)6114 |
| エレクトーン・クラビノーバ | 仙台営業所 | 〒980 仙台市大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル TEL.022(222)6141 |
| エレクトーン・クラビノーバ | 広島営業所 | 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL.082(244)3748 |

YAMAHA feelin' club



T4960693007716